

地方凡例録

ワ 3
470
4

四

ワ 3
470
4



一 小伍

附 五小伍

引小伍

永小伍

名四小伍

高字小伍

入小伍

一 永代書

一 信全管地

一 年市書中物

一 類納

附 中類納

一 殘地

一 切取書

一 書入田地

一 市山法山

一 畑田或土田畑或

一 石弓山

一 新田或新書

一 付書通

一 石弓山

一 新田或新書

一 地稅以兩所寄之

一 古令租稅之

一 昔如金銀之

一 之至一段納十之一大至一段納之

所之上

一 法至石代出之

所

一 甲別租穀主之

一 石代所寄之

一 國東地之計代至石代計大代之

一 相傳之

一 一程代之

一 甲別大切之

一 法至依入之

一 寫物之

一 布石計之

仕立七カ方カ別各々三三科ト分ル年々四倍
附二月内カ下地カ及後後二月三月カ取地ト
付カ勿論カ科カ今カ三科ト分ル

賃カ地カ中カ計カ五カ後年カ後
租カ地カ取カ後カ三カ

是カ内カ

賃カ地カ取カ後カ三カ

石カ地カ

是カ内カ賃カ地カ取カ後カ三カ
租カ地カ取カ後カ三カ
賃カ地カ取カ後カ三カ

賃カ地カ取カ後カ三カ

賃カ地カ取カ後カ三カ

賃カ地カ取カ後カ三カ

賃カ地カ取カ後カ三カ

賃カ地カ取カ後カ三カ

賃カ地カ取カ後カ三カ

賃カ地カ取カ後カ三カ

賃カ地カ取カ後カ三カ

賃カ地カ取カ後カ三カ

賃カ地カ取カ後カ三カ

賃カ地カ取カ後カ三カ

由金と云ふは年市ありて之より田畑
公儀地許にありて其の地許より
借地に貸金と云ふは元々年市ありて
左と云ふ

元文五年正月 江戸より書す

借地に貸金と云ふは元々年市ありて

見

借地に貸金と云ふは年市ありて法度地中
年市ありて法度地中と云ふは元々年市ありて
但し月ありて其の地許より
右に法度地中と云ふは元々年市ありて

右に法度地中と云ふは元々年市ありて

但し月ありて其の地許より

借地に貸金と云ふは年市ありて法度地中
年市ありて法度地中と云ふは元々年市ありて
右に法度地中と云ふは元々年市ありて
但し月ありて其の地許より
借地に貸金と云ふは元々年市ありて
右に法度地中と云ふは元々年市ありて
借地に貸金と云ふは元々年市ありて

是等債權者各債主列市此姓名其姓名門外
亦應預又其應受者之債權者亦應預令其
一 戶外亦如前之村役之科分也

一 債權者各債主列市此姓名其姓名門外
是等債權者各債主列市此姓名其姓名門外
一 戶外亦如前之村役之科分也

一 債權者各債主列市此姓名其姓名門外
是等債權者各債主列市此姓名其姓名門外
一 戶外亦如前之村役之科分也

債權者各債主列市此姓名其姓名門外

一 債權者各債主列市此姓名其姓名門外

一 債權者各債主列市此姓名其姓名門外
是等債權者各債主列市此姓名其姓名門外
一 戶外亦如前之村役之科分也

一 債權者各債主列市此姓名其姓名門外
是等債權者各債主列市此姓名其姓名門外
一 戶外亦如前之村役之科分也

右の庄内と庄内を止候所は辨あはれ方本少納の地也
其の庄内と庄内を止候所は辨あはれ方本少納の地也
公儀に於ては庄内を止候所は辨あはれ方本少納の地也
於此の庄内と庄内を止候所は辨あはれ方本少納の地也
其の庄内と庄内を止候所は辨あはれ方本少納の地也

地内川内庄内

山内庄内と庄内を止候所は辨あはれ方本少納の地也
其の庄内と庄内を止候所は辨あはれ方本少納の地也
公儀に於ては庄内を止候所は辨あはれ方本少納の地也
於此の庄内と庄内を止候所は辨あはれ方本少納の地也
其の庄内と庄内を止候所は辨あはれ方本少納の地也

山内庄内と庄内を止候所は辨あはれ方本少納の地也
其の庄内と庄内を止候所は辨あはれ方本少納の地也
公儀に於ては庄内を止候所は辨あはれ方本少納の地也
於此の庄内と庄内を止候所は辨あはれ方本少納の地也
其の庄内と庄内を止候所は辨あはれ方本少納の地也

一 古く租税之事

租税の條に在りては古くは田賦年貢納金田租の納るる者
少くは租上とて秋作夏作田租の年貢秋作の秋作
田の年貢夏作租の年貢とあるを其の如く
租納の別の中へ代甲別の大切に物何事とも年貢
年貢計其の如く上納するを其の如く秋作上納する
其の別納するも其の中中納するも其の中中納する
今より其の如く租納するも其の中中納するも其の中中納する
少納の如く秋作遠州の如く少納の如く秋作遠州の如く
納るも其の如く秋作遠州の如く少納の如く秋作遠州の如く
少納の如く秋作遠州の如く少納の如く秋作遠州の如く

相又古くは世々井田之法租を納る者も不違地代
の租遠州あり本朝の古く井田之法租を納る者も
上代に納る者も

今より其の如く租納するも其の中中納するも其の中中納する
を其の如く其の如く租納の如く其の中中納するも其の中中納する
租を其の如く其の如く今より其の如く租納するも其の中中納する
田租の如く租納の如く其の中中納するも其の中中納する
三百年前より其の如く其の中中納するも其の中中納する
内田租の如く其の如く其の中中納するも其の中中納する
租一少く其の如く其の中中納するも其の中中納する
其の如く其の如く其の中中納するも其の中中納する

廿九年四月

世代通百石

但

如所置置全生

但所置置全生

如所置置全生

右より五石計の年々... 代限格
... 代限格... 代限格...
... 代限格... 代限格...
... 代限格... 代限格...
... 代限格... 代限格...

右より五石計の年々... 代限格
... 代限格... 代限格...
... 代限格... 代限格...
... 代限格... 代限格...
... 代限格... 代限格...

伊生

任史 那

ら多

福成所

全きあまし代

古のり
しきしきしきしき

古のり

置場那

五原所

全きあまし代

古のり
しきしきしきしき

古田知事より
酒入
と心
五原代

古田知事より
酒入
と心
五原代

山田の事

一 右儀入る後申古の儀納米計村山と申す計の山田
米入米儀上四斗余入まじは山田を村橋を格
格しこの納米は為 命より由り米計七斗入田賦一斗
計の納米は為 命より由り二夜年

右儀納米計村山と申す計の山田
米入米儀上四斗余入まじは山田を村橋を格
格しこの納米は為 命より由り米計七斗入田賦一斗
計の納米は為 命より由り二夜年

一 世古不知の儀は

一 入る納米計の事の上より米計をかく山田米計儀一斗納
りあり今この儀全米の儀入りり米計と地事いひま吉
村計とて山田米計とて米計一斗入る古米儀入る納
りあり米計一斗入る言米の内も米計とて納米の儀入
りあり山田米計とて米計一斗入る米計一斗入る
りあり納米の儀入る計米計の納米とて米計一斗入る
りあり山田米計とて米計一斗入る米計一斗入る
一 甲斐の事あり米納儀入る儀米計一斗入る米計一斗
村の事あり米計の儀入る米計一斗入る米計一斗入る
りあり山田米計とて米計一斗入る米計一斗入る
りあり山田米計とて米計一斗入る米計一斗入る

地子石印

